

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念を念頭に置き日々のケアにあたることの理解が浅い。	すべての職員が理念に沿ったケアを行うことで、質の良い安定したケアを提供することができる。	ミーティングの開催ごとに理念について触れ、理解を深める機会をつくる。その際、理念の1つ1つを分かりやすい言葉やケアの事例に置きかえるなど、より伝わりやすい表現を用いる。	12ヶ月
2	4	委員とのやり取りが個別にとどまっており、会議における意見交換の機会として生かせていなかった。	受け取った意見等を共有することで、意見交換しやすい雰囲気を作り、また意見の内容を、より深めて議論していけるようにする。	テーマに対する意見、ホームの回答等は次回の会議資料に加え、他の委員会メンバーも交えながら活発に意見交換ができるようにする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。